

道

2024・6・5

通信 No 1785



シロシラン

さあ～！ 明後日は本番！ がんばりましょう～！

チケット入金は572枚(5月29日現在)です。

今後の予定

日程	水曜練習	備考
6月12日(水)	休み	AM アンケートまとめ PM会計監査
6月19日(水)	休み	運営委員会(2時30分～ 県民サポートセンター)
6月26日(水)	反省会	3人先生方参加 団員参加
7月3日(水)	総会	団員のみ参加
7月10日(水)	練習開始	小坂先生 初回練習

《ドナウ川のさざなみ》 ヨシフ・イヴァノヴィチ作曲 (ルーマニア 1880年作曲)

56周年定期演奏会の候補曲「ドナウ川のさざなみ」の合唱楽譜は絶版になっていて、書店では販売していませんでした。

諦めきれない私は、2011年に稲津公民館にて「コーラス・ジュピター」という合唱団が、ユチューブで歌っているのを見つけました。稲津公民館は岐阜県にあるということが分かり、その公民館に電話連絡を取りました。

職員の方に「合唱楽譜を探していますので団の責任者に連絡取りたい」と伝えましたら、合唱団の責任者に連絡してOKが取れたらその方の連絡先を伝えますと約束をしてくださりました。3日間後ぐらいに再度連絡しましたら、まだ連絡が取れていないと言われ、半分あきらめ気味になっていました。

ここまで来ても諦められない私は何か手掛かりはないかと東京にあるルーマニア大使館に電話しました。大使館員の方は女性の方でした。お話を伝えると対応してくださった大使館員は曲も作曲者の名前もご存じありませんでした。

この「ドナウ川のさざなみ」は1880年に作られたワルツ曲です。ロシア旅行でも感じたように「古いロシア民謡」は、現地の若い人たちの間ではあまりしられていないのと同じ傾向だなと思いました。

稲津公民館に問い合わせして10日後、楽譜が見つかったという連絡があり、楽譜を送って頂くことになりました。躍り上がるくらい有難かったです。

この曲は企画選曲委員の松本さんが、学生の時に歌った歌なのでぜひ歌いたいと提案された曲です。今回歌わなければ埋没して行く合唱楽譜だったと思われます。

「歌を繋ぐこと、歌い育むこと」は、人の「生きる」を支えることに繋がるなあと感じたのでどうしても見つけた楽譜でした。

140年前に作られたこの曲は、今でも生きていて、これからも歌い育み、歌い継ぎたい曲だなと感じた今回の「合唱楽譜探しの旅」でした。(朝倉き)